

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の実施状況及び効果

No.	事業名	事業概要	対象	事業実績	総事業費 (円)	補助対象 事業費(円)	交付金 充当経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標等	指標に対する実績	効果・検証結果等	担当課
1	県・市町村連携 新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所へ対する協力金等給付事業への市町村協力金(1事業所あたり県20万円・市町村10万円の計30万円を給付)	長野県(事業者へは県から給付)	長野県への負担金5,800,000円	5,800,000	5,800,000	5,800,000	R2.4.30	R2.10.16	-	-	長野県と協調し協力金等給付事業者を支援できた	商工観光課
2	資金繰り支援事業	事業継続を目的に、事業者の資金繰りの支援として、定められた資金を活用した際の利子分の支援を行う。(2.0%以内)	事業者全般	支援事業者:12社 支援貸付数:14件 利子補給金 4,415,473円	4,415,473	4,415,473	4,415,000	R2.4.1	R3.3.17	該当する貸付14件に支給する利子補給金の地方負担に充当	支援貸付数:30件	事業者の資金繰りの支援を行うことができた	商工観光課
3	誘客対策事業	感染症拡大防止対策のステージを踏まえながら、クーポンの発行による旅行商品造成等の支援を行う。村内宿泊施設で使える5,000円分の宿泊クーポン付の旅行商品の販売を支援。	(株)阿智屋神観光局	クーポン利用件数:2,000件 20,000,000円	20,000,000	20,000,000	20,000,000	R2.5.1	R3.1.18	4,000人の誘客	クーポン利用件数:4,000件	観光事業者の誘客対策としての支援ができた。	商工観光課
4	持続化給付金の上乗せ給付事業	事業の継続を支え、再起の糧とするための国の持続化給付金に村独自で増額を行う。 【第1次】国の持続化給付金の対象となった中小企業者等の法人へ25万円、個人事業者へ15万円を給付する。また、飲食店へは25万円を加算、村の休業要請に応じた事業者との取引が大半の事業者へ50万円の加算をする。 【第2次(第3波対応型)】第1次の持続化給付金の対象となった中小企業者等の法人へ25万円、個人事業者へ15万円を上乗せ給付する。また、飲食を提供する事業者、観光事業者への納入事業者及び、令和2年度成人式未実施により大きな影響があった事業者には10万円を加算する。	事業者全般	持続化給付金:250件61,650,000円 持続化給付金(第3波対応型)222件60,800,000円	122,450,000	122,450,000	122,450,000	R2.5.18	R3.3.31	該当する支援472件の給付金の地方負担に充当	支援数:472件	事業者の支援を行うことができた	商工観光課
5	図書館パワーアップ事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のために在宅での生活を有意義に過ごせるように、図書館の蔵書を増やすとともに、蔵書の窓口サービス、管理業務、インターネットサービス等のシステムの再構築を行い、利用者サービスの充実を図る。	阿智村図書館及び村内小中学校6校	図書館システム導入更新事業 26,290,000円	26,290,000	26,290,000	26,290,000	R2.11.26	R3.3.8	図書館システム導入 図書館システム更新	導入:1施設 更新:6施設	新たに清内路小学校へシステムを導入し阿智村図書館及びすべての小中学校がつながり図書館運営の推進につながった。	教育委員会
6	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金(地方単独分)	新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業等緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現するため、小中学校の児童生徒用パソコン端末機(1人1台)及びネットワーク環境等を整備する。	小中学校	1人1台のタブレットの整備	11,018,000	11,018,000	11,018,000	R2.10.21	R3.2.12	導入端末数	導入端末:98台	国が進めるGIGAスクール構想に基づく1人1台のタブレットを整備することができた。	教育委員会
7	畜産経営継続支援事業	新型コロナウイルス感染症による経済活動の縮小に伴い経営規模縮小を余儀なくされている畜産農家に対し、経営の継続を図るため給付金を交付する。子牛導入に1頭当たり10万円を交付し、村内産の場合8万円を上乗せする。	2事業所	子牛導入数37頭分交付額3,700,000円 うち村内産2頭分交付額160,000円	3,860,000	3,860,000	3,860,000	R2.5.25	R2.8.27	子牛導入数	子牛導入:37頭	感染症拡大による肉用牛消費が低迷する中で、村内畜産農家の事業継続の支援に繋げることができた。	建設農林課
8	温泉使用料の免除	新型コロナウイルスにより大きな影響を受けている温泉利用施設の温泉使用料を免除することで、温泉利用施設の事業維持を支援する。	一般会計 温泉施設管理費に関する事業	温泉施設管理 需用費、役務費、委託料、工事請負費、負担金補助及び交付金 事業費:32,695,623円	32,695,623	32,695,623	32,364,000	R2.4.1	R3.3.31	温泉使用料の減免額に相当する額を充当し、温泉施設の管理を行う。	温泉使用料の減免:100%	温泉利用施設の事業維持を支援できた。	商工観光課
9	プレミアム商品券事業	県の地域支えあいプラスワン消費促進事業補助金を活用し、新型コロナウイルスの影響を受けている事業者を支援するため、消費喚起のためのプレミアム商品券事業を実施する。あわせて、事業の広報において、「新しい生活様式」の住民への啓発を図る。	村民	商品券販売実績 100% 94,500枚 販売総額94,500,000円 商品券換金実績 99.6% 94,102枚 換金換金総額94,102,000円 プレミアム分31,102,000円,事務費1,652,780円	32,754,780	32,754,780	16,377,000	R2.6.17	R3.3.10	商品券販売率 商品券換金率	商品券販売率:100% 商品券換金率:99.6%	50%のプレミアム付の商品券を発行したことで地域内の消費を喚起し、事業者の支援を行うことができた。	商工観光課
10	制度資金保証料支援	新型コロナウイルスの影響を受けている事業者の事業継続の支援を目的に、事業者が融資を受ける際の保証料を支援する。借入に対する保証料を定められた範囲内で補助する。	事業者全般	支援事業者:13社 支援貸付数:15件 利子補給金 13,023,643円	13,023,643	13,023,643	11,792,000	R2.4.1	R2.8.27	該当する貸付15件の保証料補助の地方負担に充当	支援貸付数:15件	事業者の資金繰りの支援を行うことができた	商工観光課
11	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品等を整備する。	小中学校 6校	学校保健衛生用品の整備(マスク、消毒液等) 感染症対策・学習保障(デジタル教科書・デジタルドリル教材等)	6,147,136	6,147,136	3,000,000	R2.4.9	R3.3.19	学校保健特別対策実施学校数	整備学校数:6校	学校における感染症対策のため消毒液をはじめ各種保健衛生用品を調達できた。	教育委員会

No.	事業名	事業概要	対象	事業実績	総事業費 (円)	補助対象 事業費(円)	交付金 充当経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標等	指標に対する実績	効果・検証結果等	担当課
12	阿智村産牛肉消費 拡大支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により縮小している、阿智村産の牛肉の消費拡大を図ると共に地産地消を進めるため、村内で営業する飲食業等が阿智村産牛肉を仕入れる費用の一部を補助する。	村内飲食店、旅館及び精肉店	交付数22件 支援総額2,369,000円	2,369,000	2,369,000	2,369,000	R2.6.17	R3.3.1	支援件数	支援件数：22件	肉用牛の消費低迷の中で阿智村産肉用牛が村内飲食店等で販売・消費が進み、畜産農家と飲食店等の支援に繋がった。	建設農林課
13	防災活動支援事業	村が避難所の衛生環境を保つため、消毒液等の資材を村内避難所に設置した村防災倉庫に備蓄する。	避難所に避難する者	感染対策用品(マスク、消毒液等) 避難所用間仕切り、ブルーシート等整備	2,586,276	2,586,276	2,586,000	R2.7.1	R3.2.18	全ての防災倉庫に備蓄	全て(21箇所)の防災倉庫に備蓄	避難所における感染症対策のため消毒液をはじめ各種保健衛生用品を調達できた。	総務課
14	学校行事等支援事業	感染症拡大防止のため、本年度、小学校、中学校で実施する修学旅行の行先、日程変更、中止に伴う企画料、キャンセル料についての支援を行う。	小学校6年生34人、中学3年生62人	小学校3校 71,060円 中学校1校 198,400円	269,460	269,460	269,000	R2.4.21	R2.12.17	補償件数	補償件数：4件	小中学校修学旅行のキャンセル料の支援ができた。	教育委員会
15	感染症対策機器等 導入補助事業	事業所の従業員や利用者が安心できる環境づくりのため、新型コロナウイルス感染防止対策をしている事業者に対し、設備、機器の導入等の支援を行う。	事業者全般	支援事業者：74件 支援総額6,436,000円	6,436,000	6,436,000	6,436,000	R2.10.1	R3.3.31	該当する事業者74件に支給する補助金の地方負担に充当	支援事業者：74件	ウイルス感染防止対策をしている事業者に対し、設備、機器の導入等の支援ができた。	商工観光課
16	一般乗合旅客自動車 運送事業補助事業	路線バス事業者の実施する感染症対策に係る費用として、地域住民の交通移動手段を確保する3密を避けるための増便に係る費用及びバス車内の消毒等に係る費用に支援する。(隣接する飯田市と路線距離で按分)	事業者(増便分)、飯田市(車内消毒分負担金)	令和2年度阿智村一般乗合旅客自動車運送事業補助金(駒場線)：783,640円 交通事業者感染防止対策支援事業町村負担金(飯田市バス・タクシー感染症拡大防止支援金)：154,000円	937,640	937,640	937,000	R2.4.1	R3.3.29	閉業した路線バス運行事業者数	閉業した運行事業者なし	路線バスを運行する事業者への広域連携支援により、通学・通院等移動手段である路線バスの事業継続に繋がった。	総務課
17	高速バスに係る連携 支援事業	高速バス事業者の実施する感染症対策に係る費用として、感染症拡大防止のための座席間仕切り版設置・車内消毒等に係る費用を関係する市町村で支援することにより、地域住民の交通移動手段を確保する。	飯田市(事業者へは市より交付)	交通事業者感染防止対策支援事業町村負担金(飯田市高速乗合バス感染症拡大防止支援金)：1,488千円	1,488,000	1,488,000	1,488,000	R2.4.1	R3.3.25	閉業した高速バス運行事業者数	閉業した運行事業者なし	高速バスを運行する事業者への広域連携支援により、飯田下伊那地域から大都市圏への移動手段である高速バスの事業継続に繋がった。	総務課
18	移送支援による感染 拡大防止事業	感染症が疑われ公共交通機関での移動手段しか持たない方の移動手段として、感染対策を行ったタクシーで検査機関までの移動を関係する3村協議会で行うことにより、感染拡大を防止する。車両整備費、感染症拡大防止のための座席間仕切りシート設置、座席防菌防護シート、空気清浄機に係る費用に支援。	3村協議会(阿智村・平谷村・根羽村)	令和2年度3か村協議会負担金 阿智村 757,450円 令和2年度利用実績 阿智村 利用3件	757,450	757,450	757,000	R2.11.19	R3.3.1	利用件数	利用件数：3件	一人暮らしの高齢者、また、観光に来た方を各検査機関に受診することができ、2次感染の予防ができた。	総務課
19	PCR検査・抗原検査 費用助成事業	飯田・下伊那管外から帰省等する者が、感染症に係るPCR検査・抗原検査の自主検査を行う場合に、その費用を助成する。	検査を受け帰省する者	令和2年度助成金 784,030円 交付件数 108件	770,137	770,137	770,000	R2.12.10	R3.3.31	交付件数	利用件数：108件	ウイルスの持ち込みを、職場や、福祉施設や家庭内など、検査を受けることにより一定数防ぐことができた。	総務課
20	庁舎等感染症対策 事業	感染症対策機器、分散勤務のための改修工事等を行い、不特定多数の村民が来庁する庁舎等の感染症対策と3密を回避する。	阿智村	分散勤務のための改修工事(コミュニティ館、保健センター) アクリル板設置工事 非接触型検知器等設置	7,038,900	7,038,900	7,038,000	R2.4.1	R3.3.18	庁舎内での感染拡大防止	感染拡大することなく、業務が遂行できた	分散勤務により、感染防止対策ができた。 来庁者が安心できる窓口対応となった。	総務課
21	避難所及び救護・救助 担当職員等の安全確保事業	避難所担当職員及び救護・救助担当職員の感染防止に必要な防護服等及び一般診療所、福祉施設提供用の感染症対策用品を整備する。	阿智村	感染対策用品(マスク、消毒液、フェイスシールド、PVCグローブ、非接触型体温計、防護服、避難所用間仕切り)	4,087,261	4,087,261	4,087,000	R2.4.1	R2.11.25	村内診療所、福祉施設の事業継続	村内診療所、福祉施設の事業継続ができた	感染者への対応に、整備した用品が活用できた。	総務課
22	選挙時における投票 所等環境整備事業	期日前投票所及び各投票所における感染対策用品等整備を行うことで、安心して選挙を行えるようにする。	阿智村	感染対策用品の購入 223,784円 投票用紙自動交付機の購入 299,970円 パーテーションの購入 653,719円 投票受付システムの導入整備	1,691,943	1,691,943	1,670,000	R2.10.1	R2.11.8	投票率	投票率：83.31%	投票に安心して来ていただける環境を整えることができ、投票率が向上した。	選挙管理委員会

No.	事業名	事業概要	対象	事業実績	総事業費 (円)	補助対象 事業費(円)	交付金 充当経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標等	指標に対する実績	効果・検証結果等	担当課
23	地域内消費喚起・観光客動態調査事業	阿智村は県内有数の宿泊施設を有しており観光業に関連する、飲食店、土産物店等で活用できるクーポンの発行による地域の消費喚起及び店舗の経営支援を行いつつ、観光客の動態をデータとしてとりまとめ、今後の観光施策に活かす。	南信州地域飲食店、土産物店等	第1期クーポン2231枚 1,851,730円 第2期クーポン6594枚5,499,000円 事務費500,000円	7,850,730	5,499,000	5,499,000	R3.3.23	R4.1.31	第2期お出かけクーポン事業地方負担分に充当	500円クーポン2,190枚 1000円クーポン4,399枚	地域内の利用状況集約で7観光客の動向を把握し、消費喚起を促進できた。	商工観光課
24	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品、備品等を整備する。	小中学校 6校	学校保健衛生用品（自動水栓等） 感染症対策3密の回避（網戸の設置等） 熱中症対策（屋外テント等）	4,798,348	4,798,348	2,399,000	R3.4.1	R3.11.1	学校保健特別対策実施学校数	整備学校数：6校	学校における感染症対策のため手洗いの自動水栓化や網戸の設置、消毒液をはじめ保健衛生用品を調達できた。	教育委員会
25	臨時福祉商品券給付事業	住民税非課税者の村民に村内共通商品を配布し、生活が困難な家庭の支援及び村内における消費喚起を図る。	村民	非課税世帯と、18歳以下の方を対象に、ふくまるくん商品券一人10,000円給付 18歳以下 1,004人 非課税世帯家族 496人 事務費 334,千円	15,333,504	15,333,504	15,333,000	R3.7.21	R4.3.16	配布枚数	配布枚数：1,500枚	子育て世帯と非課税世帯の支援や、地域の消費喚起につながった。	民生課